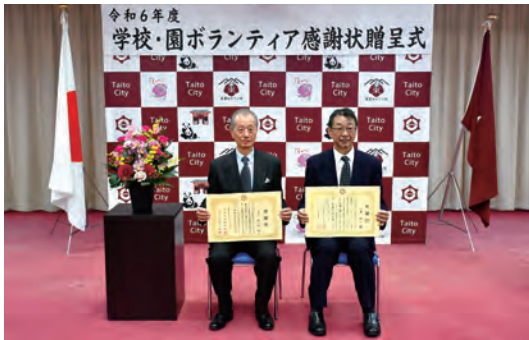


学校・園ボランティアの方々へ感謝状が贈呈されました



受賞者の皆さん (左から)里吉さん、小熊さん

台東区立小・中学校・幼稚園・保育園・こども園においては、ボランティア活動を通じてたくさんの方々にご尽力いただいています。

教育委員会では、ボランティア活動の功績が特に顕著な方々に対して1月23日(木曜日)、区役所において感謝状を贈呈しました。

受賞者は左記の皆様です。引き続き、子供たちや学校・園への温かいご支援をお願いいたします。



お問合せ先 庶務課庶務係

TEL 5246-1402

学校・園	ボランティア名称(団体名)	受賞者氏名・団体名
根岸小学校	ビーチボールバレー監督	小熊 英二さん
金竜小学校	学校安全ボランティア	里吉 敬一郎さん



台東育英小 瀬下 清 校長

令和6年度文部科学大臣教育者表彰を受けました

文部科学省では、昭和34年から国公立学校の校長や職員を対象に、学校教育の振興に特に顕著な功績のあった方を称え、表彰を行っており、本年度、台東育英小学校の瀬下校長が受賞されました。

東京都の小学校長から1人という名誉ある受賞となりました。



青山 拓朗 選手

第5回世界デフ陸上競技選手権大会で銀メダルを獲得しました

石浜小学校、柏葉中学校出身の青山拓朗選手が、昨年開催された第5回世界デフ陸上競技選手権大会において、5000mとマラソン競技の2種目で銀メダルを獲得しました。

今年は、日本で初めてデフリンピックが東京で開催されます。青山選手も出場に向け、日々の練習を頑張っています。



連載 42

リレートーク

育てるは「世界の未来」

元台東区教育委員会委員 高森 大乗



平成24年10月の就任より3期12年、人生の約5分の1を教育委員会で過ごしました。保護者代表の委員として、子育て当事者の思いを受け止め、その願いを自分の心に共振させて波紋を拡げてゆこうと努めて参りましたが、振り返るに至らぬ点ばかりであったと思います。

お世話になった台東区ならびに台東区教育委員会、学校関係者、社会教育団体の皆様には深く感謝を申し上げます。

いま、子供たちが生きる世界は、私が青少年時代を過ごした昭和の時代とは著しく異なります。便利になった反面、頭を使って工夫する知恵を磨く機会が損なわれているような気がします。想像力を働かせる機会が減れば、相手を思いやる感覚も育ちません。生活が豊かになり、安全安心な明るい社会になった反面、その影で取り残され苦しんでいる子供たちも増えています。目に見えない部分にこそ、しっかり光を当て、目を向け、取り組んでいくことが、これからの教育には尚一層求められてゆくのだと思います。

「教育とは、人類の最も崇高かつ神聖なる営みである」…その言葉を肝に銘じて、12年間努めて参りました。いつの時代も、子供というのは、家族の宝であり、地域の宝であり、国の宝、私たちの夢であり、人類の希望、世界の未来なのです。つまり私たちは「世界の未来を育てている」…これほど尊い営みはありません。それは、きっと教育の普遍的な価値なのではないかと思っております。

これからも台東区の教育行政が、区民の皆様のお力添えを得て、益々充実・発展してゆくことを心から願っております。

